

愛知県退職校長会報

目次

巻頭言	1
全連退60周年記念式典報告	1
東海北陸地区協議会	
三重大会報告	1
愛知県退職校長会研修会報告	2
地区退職校長会だより	2
生き生きライフ	2・3・4
会員交流広場	4
事務局だより	4

題字 澤井恒樹(元 豊川・御津南部小)
平成28年度入会
タイトル 澤田祥明(元 岡崎・六ツ美北部小)
デザイン 平成29年度入会

未来に向けて

副会長

関口 大介



現在、私は愛知県、名古屋
市、三重県、岐阜県各校長会
から推薦を受けた委員から成
る東海三県中学校修学旅行委
員会の事務局長を務めていま
す。

この委員会は、昭和34年、
修学旅行専用列車の設置が決
定されたことに合わせて設立
されました。

「こまどり号」の呼称に当
時の中学校の修学旅行を思い
出す方も多いのではないしょ
うか。多くのの人にとって大切
な思い出となっている修学旅
行は、我が国の教育文化とも
言えるものです。

私が勤める事務局はコロナ
禍の際に財政状況の悪化から
閉局の危機がありました。し
かし、現場の校長先生方の事
務局存続を求める声や関係各
所の理解があつて現在に至つ

ています。

修学旅行もコロナ禍以降、
「物価高騰」「人手不足」「働
き方改革」などの多くの課題
があり、「これまで通り」の実
施は困難になっています。旅
行会社確保に困難を生じる場
合もあります。

また、この数年の気象状況
の変化から、自然災害発生時
の対応などの危機管理の面か
ら準備を欠くことはできま
せん。

私自身、コロナ禍以降の修
学旅行の現状を踏まえ、変化
しつつある現場のニーズに応
える業務内容を自問自答する
日々が続いています。

愛知県退職校長会は昭和41
年の設立です。現在は、会報
51、52号で紹介されたように、
定年引上げなどの制度変化等
から生じた課題解決を図る改
革が進められています。

近年の時代環境は急激に変
化しています。本組織も設立
から数十年が経っていますが、
当時の先輩方がその時々の時
代環境の変化に対応してきた
歴史があります。今、改めて
その歴史を踏まえて未来の組
織の在り方を問う時期に来て
いるのではないのでしょうか。

全連退60周年記念式典 参加報告



会長
岡田 豊

全国連合退職校長会60周年
記念式典が、10月7日(火)
東京都千代田区のアルカディ
ア市ヶ谷で開催された。

全国連合退職校長会は、戦
後我が国の教育を正常化する
ことの重要性を強く認識し改
革への機運が高まる中で、昭
和40年設立され、今年60周年
を迎えることとなった。

式典では、全連退綱領唱和
の後、田中昭光会長から「60
周年を迎え、長年培ってきた
伝統と実績を継承し各都道府
県相互の連携を一層密にし、
連合体として充実した活動を
展開したい」との式辞があつ
た。その後、あべ俊子文部科
学大臣の代理として堀野晶三
文科大臣官房学習基盤審議官
と松原修全国連合小学校長会
長から祝辞をいただいた。長
年全連退の活動に尽力した40
名の方々への功労者表彰が行
われた。最後に、全連退の歌
「光にかけて」を声高らかに
斉唱し、幕を閉じた。

全国連合退職校長会 東海北陸地区協議会 三重大会報告

副会長 稲熊 和己

令和7年11月6日、三重県
のプラトンホテル四日市で令
和7年度東海北陸地区協議会
が開催され、岡田豊会長、加
藤千博副会長と共に出席した。
協議会では「①役職定年制
が退職校長会に及ぼす影響と
対策」「②退職校長会による地
域・学校支援活動の具体例」
が話し合われた。

①では、役職定年制や特例
任用制度により退職実感が薄
れ、現場勤務の継続で入会意
義が見えにくくなっているこ
とが新規入会減少の要因とし
て報告された。対応策として
入会時期の明確化や現職校長
会と連携して会の意義を伝え
る活動の重要性が話し合われ
た。

②では、各県の特色を生か
した教育支援や地域貢献、啓
発活動の具体例が紹介された。
全連退の今後の活動に関し、
愛知県からは支部財政の実情
を踏まえた会費減額と、組織
力を生かした陳情活動の強化
を要望した。

終了後、東海道関宿・深川
屋第十四代当主服部吉右衛門
重樹氏による「忍びのはなし」
の講演を聴き、新たな史実に
驚きの声が上がった。

愛知県退職校長会

研修会報告

8月1日、愛知県教育委員会義務教育課長尾本国博様を講師にお招きし、研修会を開催しました。

岡田豊会長の挨拶・講師紹介の後、尾本様より、「義務教育の今日的課題について」と題して、ご講演いただきました。

学校に対する信頼回復、少子化問題をはじめ、生徒指導や相談活動、授業改善などについて、細かい資料を使ってお話をいただきました。

SNSのいじめ問題や小学生の国語の授業に対する関心の低さへの対応など、参加者からの多くの質問にも丁寧にお答えいただきました。

最後に稲熊和己副会長の「お礼の言葉」で研修会を閉会しました。



地区退職校長会だより

県内の地区退職校長会から、たよりをいただきました。互いの理解と親睦を深めるため、順次紹介していきます。

旧宝飯郡退職校長会

6年度入会 中河 伸弥
(元 豊川・赤坂小)

旧宝飯郡退職校長会は旧一宮町、旧音羽町、旧御津町、旧小坂井町で長く教員人生を送り、校長として退職した者で組織し、会員数は現在71名です。コロナ禍で中断していた本会の活動は、令和6年5月に数年ぶりに再開し、今年度は開催2年目になります。半数近くの会員の方々が揚々と校長会会場の「萬楽」まで足を運んでくれました。

会では、新入会員の紹介、来年度以降の活動等の報告を済ませると、楽しい懇親会に移ります。懇親会では私が新任の頃お世話になった校長先生（卒寿超で最年長）より挨拶をいただきました。楽しい時間が始まりました。

久しぶりに会う先輩方の前では、還暦を過ぎた私たちも

若手に戻ったような気分になります。先輩方とお酒を酌み交わしながら、あちらこちらで昔話に花を咲かせたり、今日の教育課題を語り合ったりしました。

また、グランドゴルフやジョギング、ウォーキングなど健康増進についての話題で盛り上がりつつある姿、ゴルフと一緒にラウンドする約束や趣味の釣りや麻雀の約束をする姿も見られ、和気あいあいである充実した時間が進みました。昔の仲間と笑顔で語ることができる時間は嬉しかったですね。

今後は、令和10年度での開催を最後に本会には有終の美を飾る予定です。それでもお世話になった「宝飯郡」の響きが私たちの胸の中で消えることはありません。その時までには年一度の旧宝飯郡退職校長会で先輩方の笑顔に出会えることを楽しみにして、今の仕事を頑張ろうと思います。

生き生き

ライフ

二人で歩く

2年度入会 武田 孝薫
(元 稲沢・稲沢東小)

現職中は、妻と二人でどこかに出かけることがあまりありませんでした。退職して、「何か一緒にできることはないか?」と思索していた時に、本屋で「東海のハイキングコース」というガイドブックが目にとまりました。趣味趣向が合わない私たちですが、この本を開いた時には、珍しく気持ちが一致しました。

早速、軽装登山グッズをそろえて（さすがにベアルックはやめました）、月に数回、愛知、岐阜、三重辺りの低山にハイキングに出かけるようになりました。

木々の間を息を切らして登り、透き通る溪流や吸い込まれるように激しく流れ落ちる滝には感動です。時には、鹿やカモシカ、猿、山鳥などの動物、ギフチョウやオニヤン



下呂・小坂の滝めぐり

マなどの昆虫に出会えるのも楽しみの一つです。

今年は、出会ってしまったら危険な獣の出没・被害が頻発しているため、名所・旧跡や歴代の大河ドラマ縁の地巡りに切り替えています。

安心して出かけられるようになったら、ガイドブックの残りのコースも、二人で制覇したいと思っています。

屋久島満喫

3年度入会 野田紀世子
(元 みよし・北部小)

仕事は、今、週に半日のみとなった。仕事も孫活も楽しいが、自由時間がうれしい。

5月、3泊4日で、夫と屋久島へ。3度屋久島へ行った友人の勧めだ。縄文杉までのトレッキングは、往復22km、10時間だという。飛行機や路線バスの乗り継ぎ、レンタカーでの屋久島一周、温泉、ウミガメの産卵見学など、3月末からあたふたと計画を立てた。メインは、縄文杉と白谷雲水峡へのトレッキングだ。体力づくりのウォーキングは、徐々に距離を伸ばし、一日22kmを歩いた。

縄文杉トレッキングの朝、3時40分起床、4時11分、民宿前の停留所で路線バスに乗る。ガイドはなし、マイペースがうれしい。コース後半約3kmは、険しい登山道。この

登山道が醍醐味だ。一番の感動は、ウィルソン株。朽ちて空洞になった幹の中に入る。見上げるとハート型の青空がのぞく。そこからさらに90分、ついにゴール、縄文杉だ。縄文杉は、人々の喜びやざわめきとは無縁、時空を超え、悠々としてそこにいた。

帰りの山道で夫は捻挫、私は右膝を痛めたが、無事帰還。目標があれば頑張れるものだ。



泰然自若、縄文杉



ウィルソン株

NO MUSIC

NO LIFE

4年度入会 三浦 啓作
(元 知立・猿渡小)

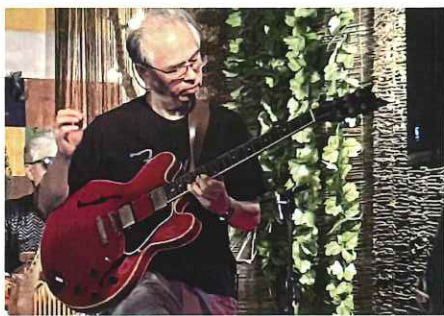
私と音楽との出会いは小学4年生。当時好きだった先生が鼓笛隊の顧問をなさっていたため入部しトランペットを開始。不純な動機で始めましたが、本格的に音楽の奥深さを教えていただきました。

また、その頃にはギターも始め、その後の私の人生には、音楽がなくてはならない存在となりました。(音楽なくして人生なし)

学生時代、教員時代、そして還暦後に再就職した会社でも仲間にも恵まれて、今もバンド活動を続けており、昨年9月には、大学の同窓会で余興として出演させていただきました。

とはいえ下手の横好きにすぎません。腕前はあまり上達しませんでしたが、それでも音楽はいつも生きる力を与えてくれます。

現在は、会社の仕事を週4日に減らし、毎週金曜日にはかつて勤めた知立南中学校で、軽音楽部の外部講師としてボランティアをしています。生徒たちを支援する形で、これまで自分を支えてくれた多くの方たちに恩返しをするつもりです。



2025.9 同窓会の余興にて

音楽のちから

5年度入会 山崎 雅江
(元 名古屋・野並小)

退職した時、心にぽっかり穴が空いたようだった。仕事に興味のように生きてきた38年間。先輩の先生に「人生百年、まだこれから40年、生きがいを見つけてみましょう」と言われ、正直ぞっとした。働いてきた38年より多いのか。これは何か見つけないとまずいぞ。ということとで合唱に復帰することにした。

総勢17人と100人を超える二つの混声合唱団に入団した。同年代が多く、みんなシニアライフを楽しんでいるんだなと感じた。初めは声が出なくて愕然とした。学生時代にも音楽教師時代にも出たはずの声が出ない。それでも練習にかけ、演奏会に何度も出た。人と関わりながら歌っているのは楽しい。2年半経つてようやく思うような声に近づいてきた。縁あって金管バンドにも関わらせてもらい、六十の手習いでパーカッションを担当している。週に3日の音楽生活。やり始めると、次々とやりたいことが出てきて、今や大忙しの毎日である。仕事は拠点校指導教員で、知識と経験を生かすとともに新しい感覚に囲まれて4人の初任者と研修している。新た

な発見もあつて面白い。若手と一緒に勉強できる環境をいただいたことに感謝している。音楽のおかげで心が満たされた。仕事も趣味も充実し、毎日元気に過ごしている。

音楽に囲まれて

過ごす日々

6年度入会 森 勢津子
(元 名古屋・笠寺小)

還暦を迎えた頃、ドイツのオペラハウス合唱団に所属する大学時代の友人に再会し、「まだ歌ってる?」と聞かれました。「また音楽と関わりたい」という気持ちで沸き上がってきたその頃、イタリアオペラを上演する合唱団との出会いがありました。

ヴェルディの「椿姫」では華やかなロングドレスを着て「乾杯の歌」を歌い、プッチーニの「トゥーランドット」では処刑を煽る民衆となつて歌いました。イタリア語の暗譜は大変ですが、重厚なオーケストラやプロのソリストとともに歌う感動は何物にも代え難く、そこには新たな仲間との出会いがありました。

今年のかの有名なビゼーの「カルメン」をフランス語で上演します。初めてのフランス語に四苦八苦です。今後5年程は既に演目が決まっております。これが私のライフワークとなりそうです。



ヴェルディ「椿姫」の舞台

定年延長の1年間は校長職を、定年退職後は縁あつて、名古屋音楽大学に勤め、教職をめざす学生を指導しています。音大では四六時中、様々な楽器の音や歌声が聴こえます。音楽に囲まれて過ごす日々は幸せな時間です。

畑仕事を楽しむ

7年度入会 小川 貴
(元 清須・新川小)

若い頃、理想の老後はと問われ、「畑仕事と孫の世話」と答えていました。退職後、在宅の仕事を得て時間の制約が無くなり、図らずもこれが実現してしまいました。ただし、のんびり気楽な生活には程遠いのが現実でした。

万物生 光輝

会員交流広場

万物は命の輝きを自ら放つ

2年度入会 神田 直也
(元 津島・神守小)

子どもたちの命が輝くことと吾、老いてあと少しだけ輝けることを願って。

昨年、畑を仕切っていた義母が亡くなり、それまで言われるままに作業を手伝っていただけの私たち夫婦は、見様見まねで畑作を継がざるを得なくなりました。案の定、種をまいても発芽しない、元気がなかった作物が突然枯れるなど、失敗の連続でした。

づくりと適切な追肥、こまめな草取りと害虫・病気対策など、やることは無限にあります。作物ごとに順序立てて処置を施すのはまさにプログラミングであり、これはほげないなど実感しています。



収穫の喜び

ご多用の中を、原稿の執筆にご協力いただきました多くの皆様に心より感謝申し上げます。今後とも、皆様のご支援をよろしく願っています。

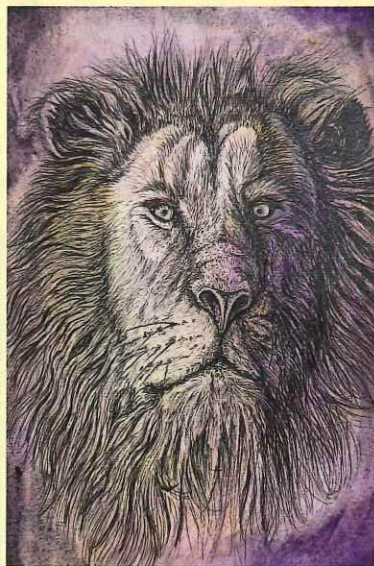
事務局だより

訃報 (一)内はご逝去の日
石川 孝志先生(7・11・26)
元清須市立新川中学校長
令和7年1月1日から、令和7年12月31日までにご逝去され、事務局にご連絡をいただいた、7年会員の方を掲載しました。

威風堂々

5年度入会 津嶋 英人
(元 名古屋・表山小)

退職して3年目の夏、少し自由な時間をもつことができました。今まで描いたことのない画風に挑戦しました。水彩でにじませた画用紙に、極細ペンで描きました。ライオンの威厳を強調するために、紫色を使いました。毛並の表現をもっと追究していきたいと思っています。



外柔内剛

5年度入会 野田 靖
(元 豊田・童子山小)

退職後も小学校で勤務させていただいています。近年も教員の不祥事は後を絶たず、全く関係のない者でも信頼を得るのは至難の業です。『外柔内剛』。そんな状況でも、強い意志をもち逞しく教育課題に挑んでいる先生方を心から応援しています。

最終受益者は子どもたち



(公財)日教弘愛知支部
(株)愛知教弘



愛知県退職校長会事務局
名古屋市中区新栄一丁目
四九番一〇号
愛知県教育会館六階
愛知県小中学校長会事務局内
TEL 〇五二二六二一八一五二
FAX 〇五二二六二一六八〇七
E-mail: ai-kocho@axel.ocn.ne.jp
愛知県退職校長会ホームページ
<https://ai-taishoku.sakura.ne.jp/>
パスワード: taishoku2025